

## 発表内容の概要

今回のワークショップでは、施設に必要な機能を具体的に考えよう！をテーマに皆さんに考えていただきました。今回は発表いただいた内容を一部抜粋してご紹介をさせていただきます。

### きんぎょグループ

---

- イベントやBBQなどの野外体験、炊き出しができる屋外スペースがほしい。
- 本音で話せて、子育てやちょっとした相談ができる場所がほしい。そこは大人と子供の傾聴の場だったり、行政との仲介になるような場所にしてほしい。  
→ 行政職員と民間職員の両方が常駐している相談スペース  
トレーラーハウスで移動市長室(各町を回れば市民が市長を身近に感じるようになるかも)
- 雨の日でも体を動かせる屋内スペースほしい。ここで子供が雨の日でも遊べたらよい。  
→ 屋内プレイパークや屋上プール
- 中高生が放課後に寄って、勉強や雑談ができるフリーな場所がほしい。また、学生に限らず今の登米市には長時間話していただけるお店が少ないので、ママ友と話せる場所にもなったらよい。
- 吹奏楽やコーラス、裁縫など趣味の活動ができる場所がほしい。  
→ 防音室や図工室、調理室など活動内容にあった機能が付いている部屋
- シェアオフィスやコアワーキングオフィスなど仕事をできる場所。ここで出た使用料をリーススペースの運営に充てて、リーススペースにお菓子やお茶をおけばリーススペースの利用者を増やすことができる。
- 現在迫公民館は年間で約4万人の会議室利用があるため、それをカバーできる会議室が必要  
→ 仕切りで部屋の広さを変えられる会議室や防音会議室など、いろいろな人が使える会議室  
会議中に子供を預けられる託児スペースや、遊ぶ場所付きの会議室

### ヨーヨーグループ

---

- 室内でアクティブに運動できる場所  
→ 屋内キッズスペースやスポーツ場、ボルダリングの壁  
アクティビティとして2階や3階から1階に降りていくすべり台があったら楽しいと思う。
- 趣味や色々な活動に使える部屋  
→ いくらでも汚してよいアートスペース  
自分の思いついたことをみんなに伝えられるプレゼンテーションルーム

- 登米市のイベントを検索できたり、活動していることを PR できる場所  
→ ラジオのスタジオをつけて情報発信する
- 誰でも自由に交流できる場所  
→ 誰でも自由に交流できるベンチがたくさんあったり、こたつがある部屋  
子供たちと高齢者の交流として、昔遊び体験ができる場所
- ビジネス面で若い世代のチャレンジを実現できる場所  
→ レンタルキッチンやテストキッチンで飲食業を始めたい人をサポートする  
ビジネススタートアップ支援室で働きたい人とそれを求めている人で交流を生む
- 食べ物で交流を生む  
→ カフェや飲食スペース、キッチンカーを呼べる場所や設備をつける
- 施設がライドシェアや貸し出し自転車の拠点になっていたり、立体駐車場を設置したりなど交通も大事になる。
- 屋外遊べるスペースの横にミニ田んぼを設けて稲作体験ができて楽しいと思う。

## きゅうりグループ

---

- いろいろな活動に使える場所  
→ 料理を自由にできる場所とそれを食べられるスペース、楽器やダンスの練習ができる防音室  
高齢になって車を手放すと簡単に近くの映画館へ行けなくなるので、シアタールーム
- 天候を気にせず行事ができる場所  
→ フリーマーケットや運動会などイベントをするにも天候が心配になるので、それを気にせずイベント  
ができる広い場所がほしい。
- 子どもからお年寄りまで気軽に集まれる場所  
→ 部屋ではなくラウンジのようなスペースで、自由に雑談ができる場所。子供たちが遊んでいるのを  
大人が見守るような場所があったらよい。
- 施設のなかに郵便局や銀行も入れてほしい
- 上靴やスリッパに履き替えずに入れる建物にすれば、どんな人でも楽に使えるようになる。
- 町に定住する人を増やすため、登米市で働く人を増やせる場所  
→ まちの企業の情報発信スペースを設ける
- 登米市は広いので、全域から施設に来れる交通の利便性や情報発信を大事にしてほしい。  
→ 巡回バスやネットで施設のイベント情報を発信する

## やきそばグループ

---

- 子どもたちとじいちゃん、ばあちゃんの交流の場
  - 子どもたちをターゲットとした際に、子どもたちへの支援として子ども食堂という意見があった。ごはんを食べるだけでなく畑で野菜を育てるところから始めて、農作業を地域のレジェンド(おじいちゃん・おばあちゃん)に手伝ってもらう。食に関するだけでなく、地域とのつながりも学ぶことができる。
- 大人と子供の理想郷
  - 子育て世帯をターゲットにした困りごと相談の場所をつくる。子どもが遊ぶフリースペースも併せてつくことで、大人が安心して相談や話ができる大人も少し休める場所になると思う。部屋はやわらかい雰囲気にして、相談だけでなく子供たちと色々なこと(映画鑑賞やプロジェクトマップング)ができるスペースになればよい。
- この施設で仕事が生まれる場
  - 仕事が生まれるのは会議室に限らないので、仕事ができるフリースペース。この場所に市内で起業したい人向けの相談コーナーや、起業された方を読んでお話を聞くキャリアセミナーをすれば、起業のハードルも下がって仕事がどんどん生まれてくるかもしれない。
- 飲食の持ち込みスペースや若者が集まれる場所、静かに本が読める読書スペースも設けられれば素敵な施設になると思う。